

地域ICT利活用広域連携シンポジウム

～人と人とのつながりが地域のセーフティネットをつくる～

小牧市・岩倉市・大口町・扶桑町で連携して、国の委託である「地域ICT利活用広域連携事業」を進めています。この事業では、地域SNS機能を持つヒューマンリンクシステム(HLS)を作り、それを利用することによって、住民の皆さんが行政の情報や身近な情報を得たり、住民同士が交流したりして、心豊かな地域をつくっていくことを目的としています。また、大手のSNSとは違い、閉じられたネットワークの中で、安心して交流することができるため、より実社会に近く、顔の見える付き合いに発展していくことが容易であり、その交流及び情報が網の目として地域のセーフティネットとなる可能性を持っています。



日時

平成23年2月26日(土)

午後1時開場 午後1時30分開演

場所

岩倉市総合体育文化センター
多目的ホール

内容

1. 講演

- (1) 総務省東海総合通信局 情報通信部長 村上正知氏
国のICT施策の動向、今後の方向性
- (2) 地域情報化アドバイザー 和崎 宏氏
まちづくりにおける地域SNSの可能性(仮題)

2. ヒューマンリンクシステム(HLS)の紹介

3. パネルディスカッション

■お問い合わせ先

岩倉市役所総務部企画財政課 情報推進グループ 堀・竹井
0587-38-5803 (直通)

情報で紡ぐ地域の網づくり Safety-Net



総合体育文化センター